

Excel グラフの活用法

例1 同一形式のグラフを効率よく作成する方法

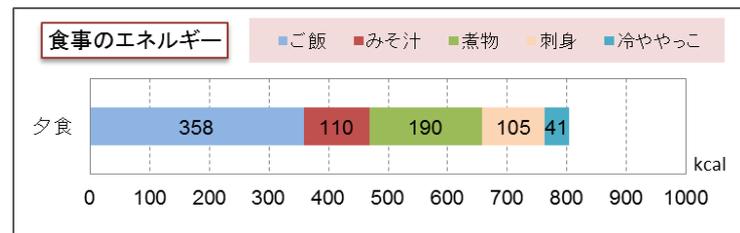
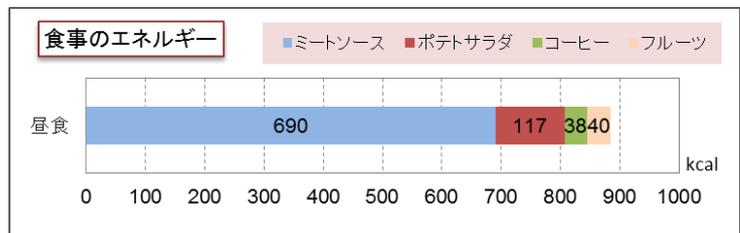
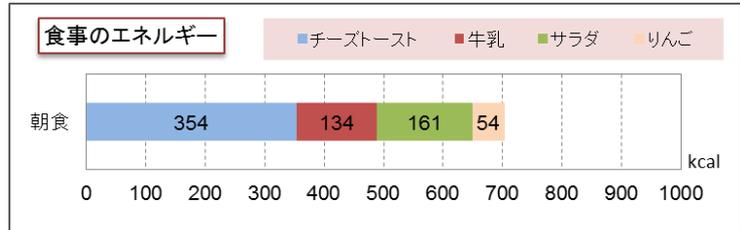
◆ 食事のエネルギー (単位: kcal)

	朝食
チーズトースト	354
牛乳	134
サラダ	161
りんご	54
合計	703

	昼食
ミートソース	690
ポテトサラダ	117
コーヒー	38
フルーツ	40
合計	885

	夕食
ご飯	358
みそ汁	110
煮物	190
刺身	105
冷ややっこ	41
合計	804

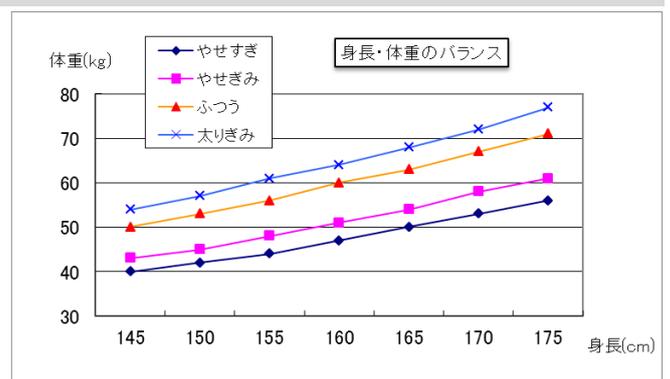
- ・ 右クリックメニュー
[データの選択]
- ・ グラフ領域コピーと貼り付け



例2 折れ線グラフと積み上げ面グラフの関係

◆ 身長 (cm) と体重 (kg) のバランス

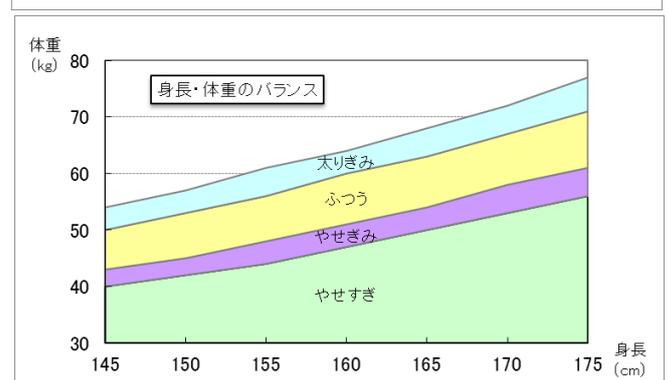
	やせすぎ	やせぎみ	ふつう	太りぎみ
145	40	43	50	54
150	42	45	53	57
155	44	48	56	61
160	47	51	60	64
165	50	54	63	68
170	53	58	67	72
175	56	61	71	77



積み上げ面グラフ (増分値の表を作る)

	やせすぎ	やせぎみ	ふつう	太りぎみ
145	40	3	7	4
150	42	3	8	4
155	44	4	8	5
:				

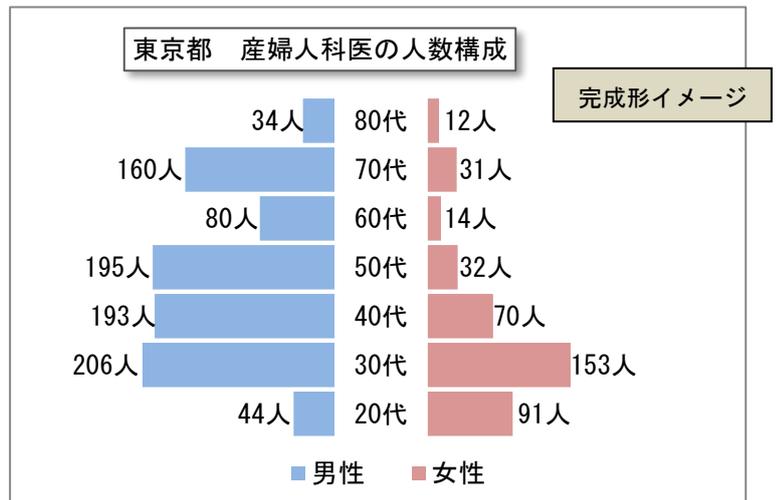
↑ ↑ ↑
(増分値を入れる)



例3 いろいろな横棒グラフ

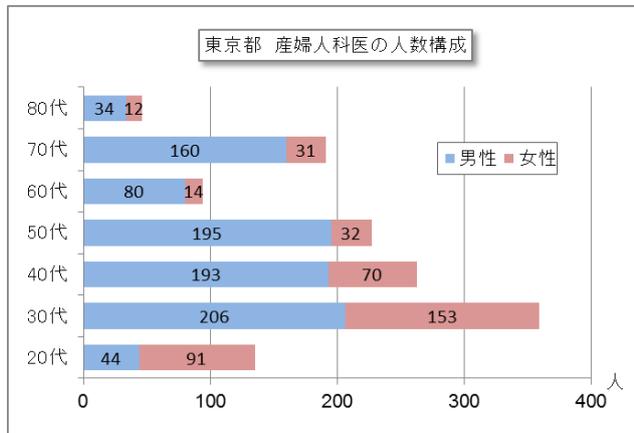
◆東京都 産婦人科医の人数

年齢	男性	女性
20代	44	91
30代	206	153
40代	193	70
50代	195	32
60代	80	14
70代	160	31
80代	34	12



【作成手順】

◆はじめに「基本形」でグラフを作成



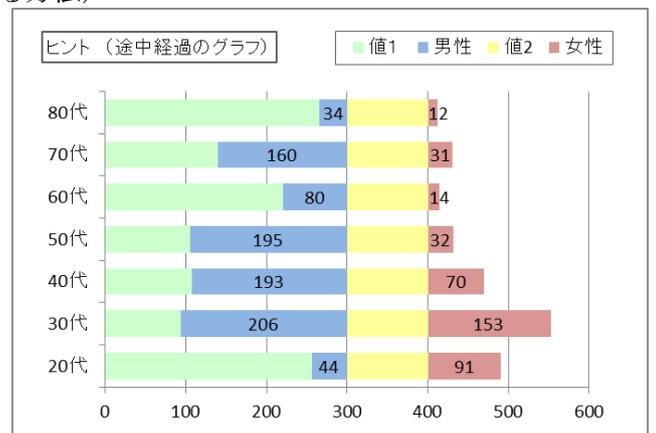
◆方法1 (元の表を加工して「値1」と「値2」を追加する方法)

年齢	値1	男性	値2	女性
20代		44		91
30代		206		153
40代		193		70
50代		195		32
60代		80		14
70代		160		31
80代		34		12

値1と値2にどのような数値(式)を入れればよいか?

(ヒント) 値1 + 男性 = 固定値 (たとえば 300)

値2 = 固定値 (たとえば 100)

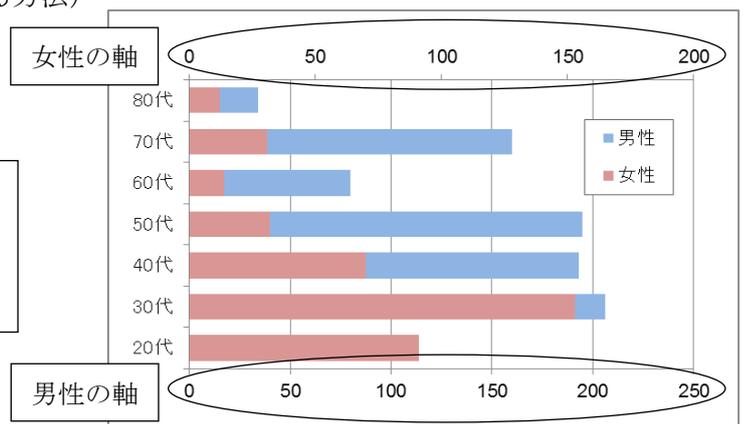


◆方法2 (元の表を変えずに軸の設定を変更する方法)

- ①上記「基本形」で棒グラフを作成
- ②女性の目盛として「第2軸」を追加
- ③「軸の書式設定」で値を変更する

男性の目盛
 ・最小値 -300
 ・最大値 +300
 ・軸を反転

女性の目盛
 ・最小値 -300
 ・最大値 +200
 (軸はそのまま)

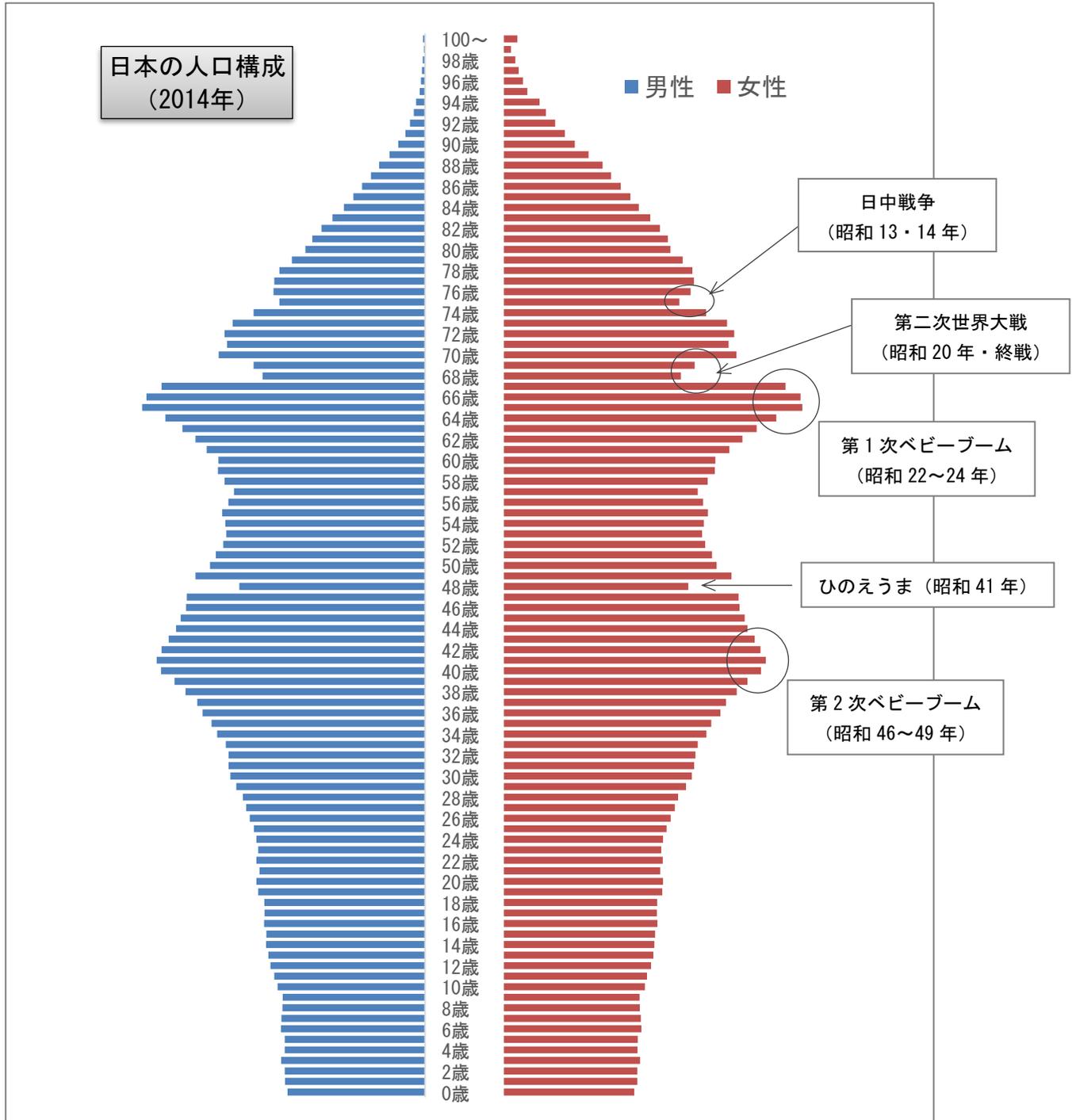


課題グラフ 日本の人口ピラミッド

◆下記のデータをコピーしてから作成する

[public] - [jugyo] - [kenkou] - [太田] - [情報処理 B] → 日本の人口構成 (2014年)

◆提出ファイル いろいろなグラフ



(ヒント)

男性の目盛

- ・最小値 -1800
- ・最大値 +1500
- ・軸を反転

女性の目盛

- ・最小値 -1800
- ・最大値 +1500
- (軸はそのまま)

縦軸の年齢の間隔を変える方法 (2年おきにしたい場合)

[軸の書式設定] - [軸のオプション] - [ラベル] を開いて
[間隔の単位] を [2] に設定する

発展課題（できた人は次のピラミッドグラフも作成してください）

日本の人口構成（2014年）

